

文化の杜共同企業体 主催企画展

2013年2月22日(金) ~ 5月6日(月)

## スタジオジブリ・レイアウト展



「レイアウト」とは、アニメーション映画の画面構成を設計することで画面をどのように表現するかなどの指示が細かく描かれているものです。

アニメーションを制作するための基本となる映画全体の「設計図」となるのが「絵コンテ」。それで決められた大まかな構図をもとに、具体的なカットごとの画面を設計する作業が「レイアウト」で、キャラクターのサイズや動きの幅、風景や舞台の構図といった各シーンの演出意図を示した原図です。これらが、鉛筆や色鉛筆で描かれ表現されているのです。

映画を制作するために、作品によりますが、その作画数は数万から十数万枚ほどといわれています。それらを制作するための設計図にあたるものが、今回展示されている「レイアウト」。「レイアウト」はアニメーションの要ともいわれることから、本展はスタジオジブリ作品の制作の秘密に迫る大変貴重な機会です。(文化の杜共同企業体 謝花佐和子)

- 一般：1200円(960円)
  - 高大学生：800円(640円)
  - 小中学生：600円(480円)
- ※( )内は20人以上の団体料金  
※スタジオジブリ・レイアウト展は美術館の年間パスポートでご覧いただけます。

—催し物案内—  
エントランスコンサート♪  
演奏【ロゼカルテット】  
4月20日(土) 14:00/16:00 2回公演



トトロと一緒に記念撮影「トトロケーション」

## ふれあい体験室



スティナ(上半身)を着ているスティナちゃん

博物館の美術工芸を担当している與那嶺一子学芸員が、2009年から「みんなでつくろう」と題し、はじまった着物(琉服)づくりが、この度、完成を迎え、ふれあい体験室で着衣体験ができるようになりました。長い歳月が経っているのはなぜかという、この着物(琉服)は博物館で栽培している、苧麻ちよまという植物で、糸をつくることからはじめました。約3,000mの糸をつくり、約10mの布を織り、紅型で染め、スティナに仕立てました。スティナは、琉球王国時代の着物(琉服)のひとつで、八重山地方の女性が着ていました。

すべての工程を、各専門の講師に教わりながら、総勢325人のみんなでつくりました。私もその中の1人で、自分のつくったところが着物の一部になっていると思うと、とても愛着が湧いてきます。制作に関わった人たちをはじめ、たくさんの人に袖を通していただきたいです。みなさん、ふれあい体験室にお越しください。(ふれあい体験室 渡部貴子)

- ★ふれたい博士の「てづくりおもちゃ」
- 日程：4月~6月の毎週土曜日
- 1回目 10:00 「馬グワー」
- 2回目 10:30 「かえる」
- 3回目 11:00 「星コロ」
- 4回目 11:30 「はぶグワー」
- (所要時間30分) 参加費：100円
- 対象：5才から大人(小3以下、大人同伴)
- 定員：当日先着40名(各回10名)
- 9時より受付



文化の杜共同企業体 自主企画展

佐川美術館所蔵 ※1

## 平山郁夫 展

だいとうさいいきが  
— 大唐西域画への道 —

2013年5月15日(水)～6月23日(日)



《明けゆく長安大雁塔》 中国

2009年12月、国民的日本画家・平山郁夫（1930-2009）が逝去しました。平山は故郷広島で被爆し、肉体的、精神的な苦悩のなか《仏教伝来》（1959年）を発表、画家としての評価を高めました。以来、仏教は画業を貫く重要なテーマとなりました。大陸を経て日本に伝わった仏教への関心は、そのままシルクロードへの関心へとつながり、ヨーロッパも含め中近東、中央アジア、インド、中国、朝鮮半島などシルクロードをたどる旅は毎年のように続けられました。それはすなわち、命を賭して天竺（インド）へ求法の旅に出た唐の僧侶・玄奘三蔵の苦難の道のりを追体験することにもなりました。

こうした仏教と文化にたいするたゆみない取材と思索は、2000年に薬師寺・玄奘三蔵院「大唐西域壁画」に結実しました。本展覧会では、多くの人に観てもらいたいという画家の思いから、壁画の4分の1サイズで制作した《大唐西域画》※2（2007年）を展示します。これを中心に、「アンコールワットシリーズ」、「シルクロードシリーズ」、「南京城壁シリーズ」などシルクロードの街々を描いた本画と素描、76点を紹介します。

叙情性あふれる主題と端正な画風で親しまれた平山作品。その背後にある真摯かつ精力的な創作活動を感じとっていただければ幸いです。（文化の杜共同企業体 國吉貴奈）

※1 佐川美術館は、滋賀県守山市に佐川急便株式会社が設立した美術館です。

※2 大唐西域画とは、薬師寺の玄奘三蔵院に献納した「大唐西域壁画」を平山自身が縮小し制作した日本画。唐の都、長安からインド・ナランダまでの玄奘三蔵の求法の旅を、7場面13画面で表している。

— 一般：1000円（800円）  
高大学生：800円（640円）  
小中学生：300円（240円）  
※（ ）内は前売り及び20人以上の団体料金

※平山郁夫展は美術館の年間パスポートでご覧いただけます。

### 新収蔵品展 —平成24年度収蔵資料—

2013年5月15日(水)～6月16日(日)

「新収蔵品展」は博物館が過年度に受け入れた資料を一同に会し、県民の皆様にご覧いただくことで、博物館活動の充実とさらなる発展を目指して開催するものです。



オスプレイ

### 大嶺薫コレクション展

2013年5月1日(水)～6月16日(日)

1985(昭和60)年3月に、沖縄県立博物館へ寄贈された大嶺薫氏（1905-1970）が収集したコレクションの概要を紹介します。

県指定有形文化財  
黒漆山水楼閣人物螺鈿机



5月イベントカレンダー

1	水	■「大嶺薫コレクション展」 5/1～6/16
3	金	■県民ギャラリー1・2 スターリマンからの贈りもの展 東北から沖縄へありがとうを込めて 5/3～5/6
4	土	■博物館学芸員講座（生物） 講師：山崎仁也 14:00～16:00 ■ふれあい体験室ワークショップ ■平成25年度「GWイベント」 「Chiri(チリ)でちぎり絵」 期限切れのポスター・チラシを材料にして、ちぎり絵をしよう！ 13:00～17:00（9:00受付開始） 当日先着80名 参加費100円
5	日	■臨時開館 9時～18時 最終入場17時半 ■平成25年度「GWイベント」 「Chiri(チリ)でちぎり絵」 期限切れのポスター・チラシを材料にして、ちぎり絵をしよう！ 13:00～17:00（9:00受付開始） 当日先着80名 参加費100円
6	月	
7	火	休館日
8	水	■県民ギャラリー1 鈴木芭蕉工房のしごと展 5/8～5/12
9	木	■しまくとぅばプロジェクト 「『方言札』世代めハナシむめ語い」 14:00～16:00 ■展示解説会 博物館常設展示室 講師：藤田祐樹（人類） 14:00～15:00
10	金	■ふれあい体験室ワークショップ
11	土	休館日
12	日	休館日
13	月	休館日
14	火	■「新収蔵品展」 —平成24年度収蔵資料— 5/15～6/16
15	水	■「佐川美術館所蔵 平山郁夫展 —大唐西域画への道—」 5/15～6/23
16	木	■国際博物館の日 ■博物館文化講座 首里王府の史書編纂事業 「中山世鑑」から「球陽」まで 講師：田名真之氏 14:00～16:00 ■博物館バックヤードツアー 講師：藤田祐樹（人類） 10:00～11:00
17	金	■美術館バックヤードツアー 講師：大城直也 11:00～12:00 ■美術館コレクションギャラリー キュレータートーク 14:00～15:00 ■平山郁夫展 実技連続講座 「日本画ワークショップ」 5月18・25/6月1・8日 講師：喜屋武千恵氏（日本画家） 10:30～12:00 ■ふれあい体験室ワークショップ
18	土	■「平山郁夫展」 ギャラリートーク 講師：國吉貴奈（文化の社共同企業体） 11:00～12:00 ■平山郁夫展 実技連続講座 「日本画ワークショップ」 5月18・25/6月1・8日 講師：喜屋武千恵氏（日本画家） 10:30～12:00 ■美術館コレクションギャラリー3 「沖縄美術の流れ」鑑賞ツアー 13:00～14:00 ■ふれあい体験室ワークショップ
19	日	休館日
20	月	休館日
21	火	■県民ギャラリー1・2 第46回書遊会沖縄書道会展 5/28～6/2
22	水	■県民ギャラリー3 震災で消えた小さな命展 5/28～6/2

※日程が変更になる場合がございます。  
詳しくは当館ホームページの  
イベントカレンダーをご覧ください。

■ボランティア通信■

県立博物館・美術館には、博物館 108 名、美術館 43 名、合計 151 名の方が当館を舞台に様々な場面で活躍しています。  
どのような活動をしているのか。今回は、ボランティア活動の様子を紹介します。

■博物館ボランティア



展示ガイド



資料整理



体験学習サポート



ふれあい専属ボランティア

■美術館ボランティア



資料整理



ワークショップ



ガイド

ボランティアは、年齢・職業・性別の違う方々が活動していますが、みんなそれぞれに博物館・美術館が好きという思いは共通しています。今後の活動にもご注目ください！

◆◆◆平成 25 年度 ボランティア募集について◆◆◆

- 「ふれあい体験室専属ボランティア」募集人員：7 名程度  
土・日・祝祭日において、博物館「ふれあい体験室」の支援活動をおこないます。  
受付期間：平成 25 年 5 月 1 日（水）～5 月 15 日（水）  
9:00～18:00 ※5/7（火）・13（月）は休館日  
※詳しくは、HP ならびにチラシをご覧ください。
- 美術館「ガイドボランティア」を募集予定です。  
詳細は、4 月中旬に HP やチラシでお知らせします。

**博物館・美術館からのお知らせ**

☆臨時閉館☆  
4 月 1 日・29 日（月）/5 月 6 日（月）は臨時閉館致します。

☆5 月 18 日（土）は国際博物館の日♪  
博物館常設展・美術館コレクションギャラリーを無料開放いたします。みなさん、この機会にご覧ください。（特別・企画展は有料）

★6 月 24 日（月）～7 月 2 日（火）まで  
全館消毒のため長期休館いたします。  
ご了承ください。

■沖縄県立博物館・美術館 ■■■  
〒900-0006  
沖縄県那覇市おもろまち 3-1-1  
TEL:098-941-8200 FAX:098-941-2392  
○閉館時間：9:00～18:00  
（金・土は 20:00 まで）  
※マリーアントワネット物語展は 18:00 まで  
※入館は閉館 30 分前まで  
○休館日：月曜日  
（月曜日が祝日の場合は、翌平日が休館）  
<http://www.museums.pref.okinawa.jp>

6月イベントカレンダー

1	土	■博物館学芸員講座（人類） 講師：山崎真治 14:00～16:00 ■平山郁夫展 実技連続講座 「日本画ワークショップ」 5月18・25/6月1・8日 講師：喜屋武千恵氏（日本画家） 10:30～12:00 ■ふれあい体験室ワークショップ 休館日
4	火	■しまくとぅばプロジェクト 「『方言札』世代めハナシむめ語い」 14:00～16:00 ■県民ギャラリー1・2・3 波平栄宏 絵画展 6/4～6/9 ■美術館コレクションギャラリー2 「東松照明と沖縄の植物」 ギャラリートーク 14:00～15:00 ■博物館文化講座 「沖縄の冠婚葬祭」 講師：崎原恒新氏 14:00～16:00 ■平山郁夫展 関連行事 シルクロード演奏会 「コウサカワタルの絹道音楽」 出演：コウサカワタル氏 13:15～13:45 エントランスホール
8	土	■平山郁夫展 実技連続講座 「日本画ワークショップ」 5月18・25/6月1・8日 講師：喜屋武千恵氏（日本画家） 10:30～12:00 ■ふれあい体験室ワークショップ 休館日
10	月	休館日
11	火	■県民ギャラリー1 第31回沖縄広告賞展 6/11～6/16 ■展示解説会 博物館常設展示室 講師：與那嶺一子（美術工芸） 時間：14:00～15:00
13	木	■美術館コレクションギャラリー2 キュレータートーク 「東松照明と沖縄の植物」 講師：新里義和 11:00～12:00 ■ふれあい体験室ワークショップ
15	土	■ふれあい体験室ワークショップ 休館日
17	日	休館日
18	火	■県民ギャラリー1 6/18～6/23 筆文字あーと 田場珠翠 ■県民ギャラリー2・3 自死遺族の想いを伝えるパネル展 「私の中で今も生きてくあなた」 6/21～6/23 ■美術館バックヤードツアー 講師：仲里安広 11:00～12:00 ■博物館バックヤードツアー 講師：山崎真治（人類） 14:00～15:00 ■美術館コレクションギャラリー2 「東松照明と沖縄の植物」 鑑賞ツアー 13:00～14:00 ■ふれあい体験室ワークショップ
22	土	■消毒休館日 6月24日（月）～7月2日（火）